

消化器内科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)				
連携施設	A群	市立大津市民病院 済生会滋賀県病院	大津赤十字病院	地域医療機能推進機構滋賀病院	淡海医療センター	滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院	国立病院機構東近江総合医療センター	彦根市立病院	市立長浜病院	長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院 (大津市・684床)				
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院	大津赤十字志賀病院	滋賀県立総合病院		
	B群	長浜赤十字病院	高島市民病院			
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院 (守山市・535床)				
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院	大津赤十字病院	済生会滋賀県病院	済生会守山市民病院	
	B群	公立甲賀病院 長浜赤十字病院	近江八幡市立総合医療センター 高島市民病院	国立病院機構東近江総合医療センター	彦根市立病院	
専門研修基幹施設		彦根市立病院 (彦根市・438床)				
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院	市立大津市民病院	滋賀県立総合病院		
	B群	市立長浜病院				
専門研修基幹施設		市立長浜病院 (長浜市・565床)				
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院				
	B群	彦根市立病院	長浜市立湖北病院			

滋賀医科大学医学部附属病院－消化器内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- 消化器内科の視点から幅広い領域の診療能力を研鑽し、内科専門医、総合内科専門医、消化器内科専門医というキャリアアップを目指します。

プログラム到達目標

- 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- subspeciality領域として内視鏡学会および消化器病学会の専門医取得。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・内科専門医

【要件】 専門研修プログラム修了、J-Oslerで経験症例を登録、内科専門医試験合格。

・消化器病専門医・内視鏡専門医

【要件】 subspecialtyの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、subspecialty専門試験合格。
(卒後6年目での取得が可能)

技能

・基本的診療技術・知識・態度

基幹施設・連携施設での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指します。

・高度専門的診療技術

基幹施設での勤務を経験し、内視鏡検査・治療などの技能取得を目指します。

本プログラムにおける専門研修の特徴は、「消化器内科医としての幅広いスキルを身につける」というものです。消化器内科は消化管・肝・胆膵の良悪性疾患、あるいは救急医療から緩和ケアまで幅広い領域であり、基幹病院と関連病院と連携を行いながらスキルアップと各種専門医・指導医習得へのカリキュラムを実践していきます。具体的な手技については、腹部エコーはもちろん、上下部内視鏡、肝生検やERCPまで専門医取得のための教育カリキュラムに沿って、多くの技術を身につけることが可能です。

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院－消化器内科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 消化器内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】				
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院	A群 (基幹施設)	A群orB群	専門研修(サブ)			知事指定病院			B群				



○基本コース(6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院	A群 (基幹施設)	B群	専門研修(サブ)			知事指定病院			B群				



○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】				
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院	A群 (基幹施設)	A群	専門研修(サブ)			知事指定病院			B群				



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院	A群 (基幹施設)	A群orB群	専門研修(サブ)			知事指定病院			B群				



例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院	A群 (基幹施設)	A群orB群	専門研修(サブ)			知事指定病院			B群				



大津赤十字病院 - 消化器内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- 消化器内科の視点から幅広い領域の診療能力を研鑽し、内科専門医、総合内科専門医、消化器内科専門医というキャリアアップを目指します。

プログラム到達目標

- subspeciality領域として内視鏡学会および消化器病学会の専門医取得

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・内科専門医

【要件】初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

・消化器病専門医

【要件】subspecialityの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、subspeciality専門試験合格。
(卒後6年目での取得が可能)

技能

・基本的診療技術・知識・態度

大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

研修先となる医療機関群（大津赤十字病院 - 消化器内科）

A群	大津圏域	大津赤十字病院 大津赤十字志賀病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（大津赤十字病院 - 消化器内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修	専門研修(基本)				専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群		知事指定病院		B群					

↑受験資格取得
↓専門医取得
↑専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



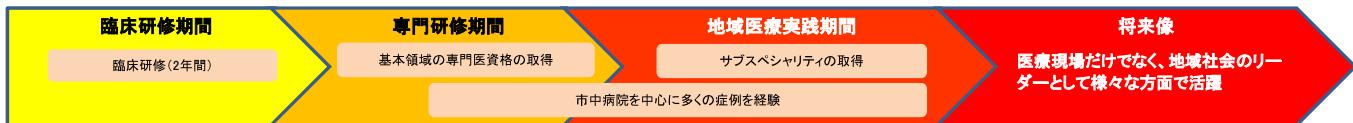
☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修	専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群		知事指定病院		B群					

↑受験資格取得
↓専門医取得
↑専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修	専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群		知事指定病院		B群					

↑受験資格取得
↓専門医取得
↑専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】	6年目	7年目	8年目
	研修	臨床研修	専門研修(基本)				義務外							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群		専門研修(サブ)							

↑受験資格取得
↓専門医取得
↑専門医更新

☆ローテーション例

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】	6年目	7年目	8年目
	研修	臨床研修	専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群		知事指定病院		B群					

↑受験資格取得
↓専門医取得
↑専門医更新

滋賀県立総合病院－消化器内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- 消化器内科の視点から幅広い領域の診療能力を研鑽し、内科専門医、総合内科専門医、消化器内科専門医というキャリアアップを目指します。

プログラム到達目標

- 専門研修プログラムの連携県内医療機関をローテートすることによる内科専門医資格取得
- subspeciality領域として内視鏡学会および消化器病学会の専門医取得

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・内科専門医

【要件】初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

・消化器病専門医

【要件】subspecialityの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、subspeciality専門試験合格
(卒後6年目での取得が可能)

技能

- 県内基幹施設・連携施設での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指します。
- 県内基幹施設での勤務を経験し、内視鏡検査・治療などの技能取得を目指します。
- 本プログラムにおける専門研修の特徴は、「消化器内科医としての幅広いスキルを身につける」というものです。消化器内科は消化管・肝・胆臍の良悪性疾患、あるいは救急医療から緩和ケアまで幅広い領域であり、基幹病院と関連病院と連携を行なながらスキルアップと各種専門医・指導医習得へのカリキュラムを実践していきます。具体的な手技については、腹部エコーはもちろん、上下部内視鏡、肝生検やERCPまで専門医取得のための教育カリキュラムに沿って、多くの技術を身につけることが可能です。

研修先となる医療機関群（滋賀県立総合病院－消化器内科）

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀県立総合病院 - 消化器内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修	専門研修(基本)				専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)		知事指定病院		B群					

ローテーション詳細:
1年目: 臨床研修(2年間)
2年目: 専門医取得
3年目: 研修先交代 (A群 → B群)
4年目: 専門医更新
5年目: 受験資格取得
6年目: 専門医取得
7年目: 研修先交代 (B群 → 知事指定病院)
8年目: 専門医更新
9年目: 受験資格取得
10年目: 専門医取得
11年目: 専門医更新
12年目: 専門医更新
13年目: 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修	専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院		B群							

ローテーション詳細:
1年目: 臨床研修(2年間)
2年目: 専門医取得
3年目: 研修先交代 (A群 → B群)
4年目: 専門医更新
5年目: 受験資格取得
6年目: 専門医取得
7年目: 研修先交代 (B群 → 知事指定病院)
8年目: 専門医更新
9年目: 受験資格取得
10年目: 専門医取得
11年目: 専門医更新
12年目: 専門医更新
13年目: 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



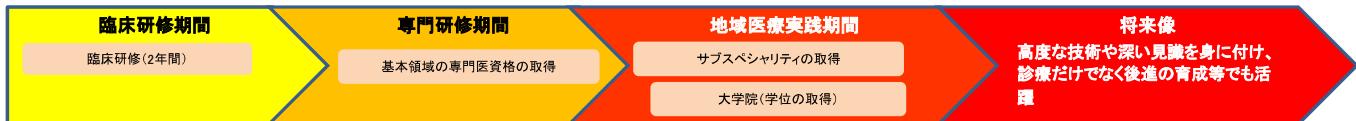
☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修	専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)		知事指定病院		B群					

ローテーション詳細:
1年目: 臨床研修(2年間)
2年目: 専門医取得
3年目: 研修先交代 (A群 → B群)
4年目: 専門医更新
5年目: 受験資格取得
6年目: 専門医取得
7年目: 研修先交代 (B群 → 知事指定病院)
8年目: 専門医更新
9年目: 受験資格取得
10年目: 専門医取得
11年目: 専門医更新
12年目: 専門医更新
13年目: 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】	6年目	7年目	8年目
	研修	臨床研修	専門研修(基本)									専門研修(サブ)		
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)		知事指定病院		B群			知事指定病院		

ローテーション詳細:
1年目: 臨床研修(2年間)
2年目: 専門医取得
3年目: 研修先交代 (A群 → B群)
4年目: 専門医更新
5年目: 受験資格取得
6年目: 専門医取得
7年目: 研修先交代 (B群 → 大学院)
8年目: 専門医更新
9年目: 受験資格取得
10年目: 専門医取得
11年目: 専門医更新
12年目: 専門医更新
13年目: 専門医更新

例⑤

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】	6年目	7年目	8年目
	研修	臨床研修	専門研修(基本)			専門研修(サブ)						専門研修(サブ)		
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	B群	知事指定病院		B群			(社会人大学院)		

ローテーション詳細:
1年目: 臨床研修(2年間)
2年目: 専門医取得
3年目: 研修先交代 (A群 → A群)
4年目: 専門医更新
5年目: 受験資格取得
6年目: 専門医取得
7年目: 研修先交代 (A群 → B群)
8年目: 専門医更新
9年目: 受験資格取得
10年目: 専門医取得
11年目: 専門医更新
12年目: 専門医更新
13年目: 専門医更新

彦根市立病院－消化器内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- 超高齢社会を迎えた我が国の医療事情を理解し、必要に応じた可塑性のある、地域の実情に合わせた実践的な医療を行える内科医師養成を目指します。

プログラム到達目標

- 主担当医として、入院から退院(初診・入院～退院・通院)まで可能な範囲を経時的に、診断・治療の流れを通じて、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践する。
- 個々の患者に最適な医療を提供する計画を立て実行する能力を修得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・内科専門医

【要件】専門研修プログラムを修了後、J-Oslerで経験症例を登録し、内科専門医試験で合格すること。

・消化器病専門医

【要件】subspecialtyの教育病院で3年の臨床経験及び経験症例を報告し、subspecialty専門試験で合格すること。(卒後6年目での取得が可能)

技能

・基本的診療技術・知識・態度

県内基幹施設・連携施設での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指します。

・高度専門的診療技術

県内基幹施設での勤務を経験し、内視鏡検査・治療などの技能取得を目指します。

本プログラムにおける専門研修の特徴は、「消化器内科医としての幅広いスキルを身につける」というものです。消化器内科は消化管・肝・胆膵の良悪性疾患、あるいは救急医療から緩和ケアまで幅広い領域であり、基幹病院と関連病院と連携を行いながらスキルアップと各種専門医・指導医習得へのカリキュラムを実践していきます。

具体的な手技については、腹部エコーはもちろん、上下部内視鏡、肝生検やERCPまで専門医取得のための教育カリキュラムに沿って、多くの技術を身につけることが可能です。

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群(彦根市立病院 - 消化器内科)

A群	大津圏域	市立大津市民病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（彦根市立病院 - 消化器内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)		知事指定病院			B群				

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)		知事指定病院			B群 (基幹施設含む)				

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)		知事指定病院			B群				

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外						6年目	7年目	8年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)											
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)										

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

☆ローテーション例

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外						6年目	7年目	8年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院	B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)		知事指定病院			B群					

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

市立長浜病院－消化器内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- 基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として滋賀県全域を支える内科専門医の育成を行います。
- 幅広い消化器疾患の症例を経験することで、subspeciality領域の専門医資格の習得が可能です。

プログラム到達目標

- 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技術を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- 消化器内科医として基本的知識、技術を身につけるとともに消化器疾患に限らず内科全体にわたる医療が行える。
- 知識と技術のみならずリスク管理の重要性を学び、患者さんにとっての最善の医療が行える。
- 自分の経験した症例について、文献に基づき考察を行い、学会での発表、学術雑誌への投稿を積極的に行う。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・内科専門医

【要件】初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

・消化器病専門医

【要件】subspecialityの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、subspeciality専門試験合格。
(卒後6年目での取得が可能)

・内視鏡専門医

【要件】subspecialityの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、subspeciality専門試験に合格(卒後6年目での取得可能)

肝臓病専門医

【要件】内科専門医資格取得に必要な所定の臨床研修を開始すると共に肝臓病学会の定める専攻研修カリキュラムにそって3年間以上の肝臓病学の臨床研修を終了し、内科専門医所得後、肝臓病専門医試験に合格(卒後6年目で取得可能)。

胃腸科専門医

【要件】卒後6年以上でかつ、このうち少なくともsubspecialityの教育病院で1年目以上の臨床研修(初期研修期間を除く)を修了後、専門医試験に合格(卒後6年目で取得可能)

技能

- 患者を全人的に捉えるとともに消化管疾患および肝胆脾疾患の病因・病態を的確に把握し、その診断と治療法を十分に理解する。
- 下記の診断および治療に必要な知識および技術について段階的に行う。

1) 上部消化管内視鏡検査の基本的操作技術および診断に必要な技術の習得。その後、段階的に内視鏡的治療の技術を習得する。

2) 下部消化管内視鏡検査の基本的操作技術および診断に必要な技術の習得。その後、段階的に内視鏡的治療の技術を習得する。

3) 腹部超音波検査の基本的な操作および超音波を用いた診断技術の取得。

4) 内視鏡的逆行性胆胰管造影検査を含めた胆道および脾臓疾患の診断及び治療の技術習得。

5) 超音波内視鏡を用いた消化器疾患の診断および治療。

6) 小腸内視鏡検査(カプセル内視鏡を含む)を用いた消化器疾患の診断および治療。

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（市立長浜病院－消化器内科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院　長浜市立湖北病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（市立長浜病院－消化器内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修	専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院	B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院		B群						



○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修	専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院		B群							



○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修	専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院	B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院		B群						



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外				6年目	7年目	8年目	9年目
	研修	臨床研修	専門研修(基本)								専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院	B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	大学院					知事指定病院			



☆ローテーション例

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修	専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院	B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院		B群			(社会人大学院)			



